

作成日 平成 28 年 2 月 19 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名：アリのいなくなるシャワー液

会社名：大日本除虫菊株式会社

住所：大阪市西区土佐堀 1 丁目 4 番 11 号

担当部門：お客様相談室

電話番号：06-6441-1105

整理番号：1381

2. 危険有害性の要約

物理化学的危険性：通常の使用において危険はない。(GHS 分類では分類対象外)

健康有害性：通常取り扱いでは有害性は低い。
(GHS 分類は急性毒性(経口)区分外)

環境への影響：通常取り扱いでは有害性は低い。
(シラフルオフェンの GHS 分類は水生環境有害性(急性)区分外)

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物(シラフルオフェン、苦味剤、防腐剤、界面活性剤、水等)

成分：シラフルオフェン

化学名：(4-エトキシフェニル)[3-(4-フルオロ-3-フェノキシフェニル)プロピル]ジメチルシラン

化学式： $C_{25}H_{29}FO_2Si$

官報公示整理番号：化審法 (3)-4195, 安衛法 4-(3)-59

CAS No. : 105024-66-6

4. 応急措置

皮膚に付着した場合：水でよく洗い、石けんを使ってよく落とす。

目に入った場合：清浄な流水でよく洗眼した後、痛みがあれば眼科医の手当てを受ける。

吸入した場合：風通しの良い場所へ移動し、新鮮な空気を吸わせる。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄する。可能であれば吐き出させ、直ちに医療処置を受ける手配をし、医師の診断を受ける。

患者に意識がない場合には、口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。

医師には本剤が普通物相当の有効成分、界面活性剤等を含む薬剤であることを告げて診断を受けること。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水、粉末、炭酸ガス、泡
消火方法 : 散水、消火剤で消火作業を行う。

6. 漏出時の措置

- 大量流出は土砂等で流出防止を図り回収する。
少量流出は大量の水で希釈洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い及び保管 :

- (1) 使用に際しては、次のことに注意すること。
- 1) 定められた用法・用量を厳守すること。
 - 2) 過度の連続使用は避けること。
 - 3) 食品、食器、おもちゃ、愛玩動物、魚、飼料、寝具、衣類等は、あらかじめ他へ移すかあるいは格納し、薬剤がかからないようにすること。
- (2) 使用中又は使用後は、次のことに注意すること。
- 1) 環境を汚染しないように乱用を避け、河川、湖沼、海域および養魚池に流入する恐れのある場所での使用には注意すること。
 - 2) 帽子、保護メガネを着用し、なるべく身体の露出部を少なくして薬剤を浴びないようにするとともに、マスクを着用し、できるだけ吸い込まないようにすること。
 - 3) 塗装面や合成樹脂の中には、侵されやすいものがあるから注意すること。また、直接植物の花弁にかからないようにすること。
 - 4) 皮膚についた時は石けん水でよく洗い、また、眼に入った場合は、直ちに水でよく洗い流すこと。

保管 :

- 1) 食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かない冷暗所に保管すること。
- 2) 使用后、残った薬剤は、必ず保管場所に戻し、栓は確実に締めつけておくこと。

8. ばく露防止及び保護措置

通常の使用で暴露の危険性はない。

保護具 : 呼吸用保護具 : マスク

保護眼鏡 : 着用

保護手袋 : 着用

保護衣 : 帽子、長靴等、身体の露出部を少なくする。

許容濃度 : 未設定

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

外觀等：透明～わずかに淡褐色透明な液体

比重：1.0 (20℃)

引火点：なし 発火点：なし

10. 安定性及び反応性

安定性：良

反応性：なし 発火性：なし

自己反応性・爆発性：自己反応性 なし・爆発性 なし

安定性・反応性：安定性 良・反応性 なし

11. 有害性情報

急性経口毒性：LD₅₀ > 30 mL/kg (ラット♂♀)

LD₅₀ > 30 mL/kg (マウス♂♀)

急性経皮毒性：LD₅₀ > 10 mL/kg (ラット♂♀)

LD₅₀ > 10 mL/kg (マウス♂♀)

12. 環境影響情報

シラフルオフエンのコイに対する T L m₄₈ は 100ppm 以上と報告されている。

13. 廃棄上の注意

容器は使用后、自治体の指示に従って捨てる。これを含む排水は、活性汚泥等の処理により清浄にして排出する。

14. 輸送上の注意

輸送の特定の安全対策及び条件：運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積込み、荷崩れの防止を確実にを行う。他の注意事項、消防法など法令に定めるところに従う。

15. 適用法令

なし

16. その他の情報

改訂の記録

作成日 平成 28 年 2 月 19 日

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、危険・有害性等についてはいかなる保証をなすものではありません。定められた用法・用量及び使用上の注意事項に従ってご使用下さい。